| 研究分野 | 授業科目名 | 科目責任者 |
|---|---|---|
| 形態系分野 | 呼吸器腫瘍学研究 | （清水 克彦） |

| 開講年次 | 共通／専攻／選択 | 単位数 | |
|---|---|---|---|
| 1～4 | 必須専攻 | 20 | |

## 目的

（1）医学の発展に貢献し得る研究課題を探索するために，呼吸器腫瘍学における最先端の専門的知識を修得する。
（2）卓越した医学研究を行うために，科学的方法論・思考法を理解し，自ら計画した研究を遂行できる能力を修得する。
（3）研究に求められる高い倫理観を身につける。

## 授業到達目標

（1）呼吸器腫瘍学における専門的知識を述べることができる。
（2）科学的研究方法を具体的に説明することができる。
（3）研究計画を立案し，自ら遂行することができる。
（4）倫理指針を遵守することができる。

## 授業計画

| 月日 | 曜日 | 時間 | 担当者 | 授業内容 |
|---|---|---|---|---|
| 毎週 | 水 | 16:00 - 17:00 | 清水 克彦 | 呼吸器腫瘍学における基礎研究と，その臨床応用の動向について |
| 毎週 | 金 | 16:00 - 17:00 | 清水 克彦 | 呼吸器腫瘍学の最新の知見と研究の方向性について |

## 評価方法

（1） 1・2年次に中間発表へ出席する。
（2） 2年次に中間発表で発表する。
（3）APRIN e-ラーニングプログラム（eAPRIN）の必須単元を受講する。[受講期間：1年次に受講。]
（4） 1週間ごとに実験内容を履修手帳にまとめ，科目責任者の認定印をもらい，学期ごとに提出する。

## 課題（レポート等）に対するフィードバック

（1） 1週間毎の研究カンファレンスにおいて指導・助言を行う。
（2）中間発表に際し，発表内容の指導・助言を行う。
（3）論文作成において，指導・助言を行う。

## 教科書

ISBN-9780323523578, IASLC thoracic oncology (2nd Edition), Harvey I. Pass, et al., Elsevier, 2018
ISBN-9784524251155, 免疫生物学（原著第 9 版），笹月　健彦（監訳），南江堂, 2019
ISBN-9784815730321, ヒトの分子遺伝学（第 5 版），戸田達史　他（監修・翻訳），メディカル・サイエンス・インターナショナル, 2021

## 参考書

肺癌診療ガイドライン－胸膜中皮腫・胸腺腫瘍を含む－2025 年版、日本肺癌学会（編集）金原出版、2025【WEB 版のみ：https://www.haigan.gr.jp/publication/guideline/examination/2025/】

## 準備学習（予習・復習等）

（1）研究計画を立案するまでの約3か月間に，教科書・参考書を熟読する。
（2）毎週，履修手帳に，学習内容，研究経過を記録する。(30 分)
（3）研究内容は，毎週報告できるよう，その内容をまとめておく。(1 時間)

## 修了認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連

（1）卓越した研究成果をあげ，呼吸器腫瘍学の深い学識を修得する。
（2）自ら研究計画を立案し遂行する能力を身につける。
（3）学術研究を実施するための高い倫理観を身につける。

## 注意事項・メッセージ

腫瘍を克服したいという国民の期待に応えられるよう，日々の勉強，研究に取り組んでください。